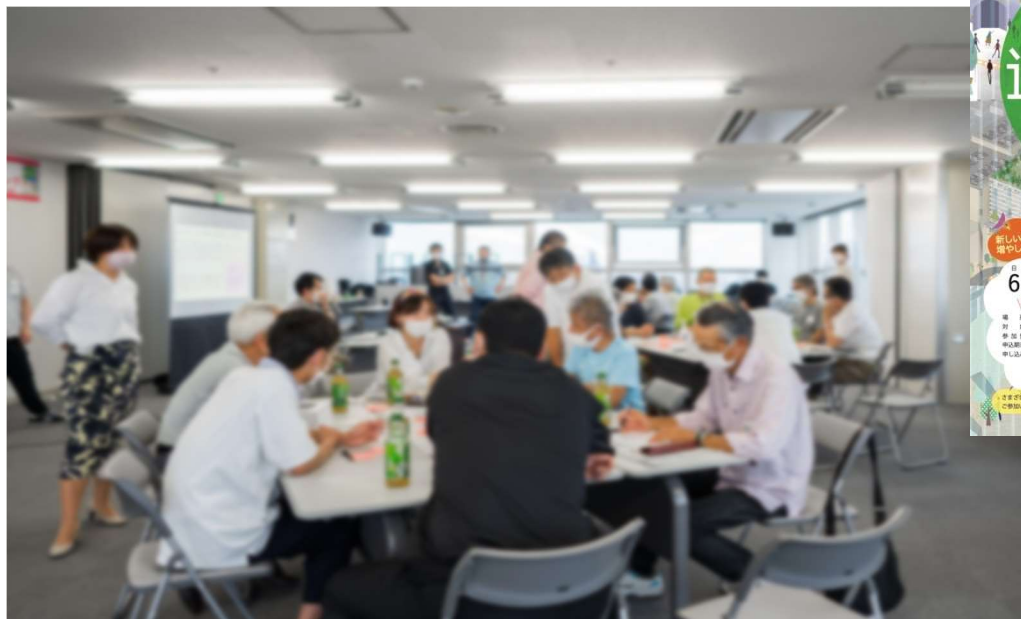


第二回あつぎ過ごすラボミーティング 開催概要

タイトル	第二回あつぎ過ごすラボミーティング
開催日時	令和4年6月4日（土） 14:00～17:00
開催場所	厚木市役所 第二庁舎 16階会議室
参加者数	15人
担当課	市街地整備課
結果公開日	令和4年7月6日
会議の経過	1 開会 2 参加者の自己紹介 3 基本設計の状況について 4 ワークショップ 5 まとめ 6 閉会
会議の内容	前回のあつぎ過ごすラボミーティングで話し合われた「ペルソナ（ユーザー像）」について、複合施設で具体的にどのように「過ごす」かを想像し、話し合いました。
会議の結果	別添資料のとおり

第二回 あつぎ過ごすラボミーティングが開催されました！

令和4年6月4日（土）14:00-17:00



グループワークの様子

現在、計画中の複合施設でどんな人がどう過ごすかを考える「あつぎ過ごすラボミーティング」。令和3年11月に開催した第1回から、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から間が空いてしまいましたが、第2回目のミーティングを令和4年6月4日に開催しました。

「新しい施設にワクワクしています！」参加者の皆様の自己紹介からスタート！



設計チームからの説明



参加者さんの自己紹介

参加者の皆様の自己紹介では、「厚木が大好きで、新しい施設にワクワクしています！」という方、「厚木に住んで何十年も立ちます」という方、「仕事場が厚木です」という方など、多様な立場の15名に集まっていただきました。設計チームからの設計の進捗を説明し、グループワークに進んでいきました。

くじで引いた「ペルソナ（ユーザー像）」が新施設でどう「過ごす」かを想像！



グループワークではまずくじ引きから



引いたくじにはユーザー像が書かれています

令和3年11月の第1回ミーティングのグループワークで参加者から出していただいた「ペルソナ（ユーザー像）」、つまり利用者像を元に、次のペルソナをくじにして、参加者の皆様に引いてもらいました。「自分ならこう考える！」というペルソナの追加提案もいただきました。

前回の結果を元にこんなペルソナを考えました！

- ・外国から来た方
- ・リラックスしにくる人
- ・赤ちゃん連れの親
- ・アーティスト（画家、演奏家など幅広く表現をする人たち）
- ・悩み事、問題を抱えている人
- ・市民活動グループのメンバー
- ・バスや電車を待つ方
- ・性的マイノリティの方
- ・障がいのある方
- ・市役所に勤めている方
- ・小学生
- ・青少年（ティーンネイジャー）
- ・大学生
- ・高齢者
- ・観光客
- ・ビジネスパーソン
- ・出入りする業者の方

どう過ごすかをグループで話し合ってもらいました！



グループワークの様子



グループで話し合った内容を全体で共有しました

それぞれのペルソナの過ごし方をポストイットに書いてまとめてもらいました！



グループで話し合った内容を全体で共有しました

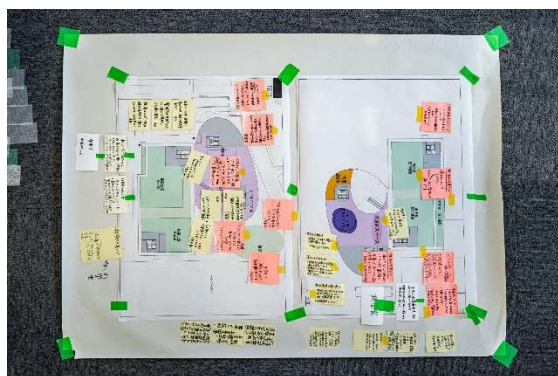
それぞれのグループで話し合った内容を発表してもらいました。「こういうペルソナだったらきっとこんなことを思い、こんな過ごし方をするだろう」と、かなり具体的な想像が発表されました。例えば「障がいのある方」というペルソナに対して「車椅子利用の方もお茶ができ、プラネタリウムのコンサートを見て、トイレを済ませて帰る。バリアフリーのトイレがあると便利。」と、参加いただいた皆様から想像力を働かせた様々な過ごし方が提案されました。

参加者の皆様の過ごし方にまつわる御意見です！

グループワークで出していただいた過ごし方の想像、ユーザーが考えるだろうことを、ペルソナごとにまとめました。



グループ1



グループ2



グループ3

外国から来た方

- ・バッテリーチャージをする。
- ・どんな施設があるか調べる。
- ・泊まれるところ（宿）を探す。
- ・母国語のパンフレットを探す。
- ・同郷の人と出会う。
- ・入っていいよと感じられる雰囲気だといい。
- ・どんな本も翻訳してくれる端末があるといい。
- ・母国に帰った気になる環境・部屋があるといい。
- ・自分の好みや価値観にあった場所を見つける。
- ・厚木について知りたい。案内してもらいたい。

リラックスしにくる人

- ・座り心地抜群の一人掛けのソファに座る。
- ・おいしいお茶、コーヒー、お菓子をいただく。
- ・階段が少ないといい。
- ・ヘルストロン（電位治療器）を使用しに来ることがあるかも。
- ・小田急線に乗って観光案内図を探しにくる。
- ・親子でプラネタリウムに来る。

赤ちゃん連れの親

- ・ベビーカーで行ける場所を探す。
- ・親同士で集まる。
- ・広場で過ごす。
- ・赤ちゃんを預けたい。
- ・おむつを変えやすいトイレがあるといい。
- ・緊急時への対応がしやすいといい。
(安心できるスペース、迷路でない動線、医務、保育的施設、密にならない空間)
- ・親も行ける、行ってみたくなる市民の皆様が開かれた眺望の良い安価なレストランがあるといい。
- ・疲れた親も癒されたい。

アーティスト

- ・ストリートパフォーマンスをする。
- ・通りがかりの人に見てもらおう。
- ・ピアノを弾く。
- ・会場はどこか調べる。
- ・会場をつくる。
- ・会場に合わせた表現方法を考える。

悩み事、問題を抱えている人

- ・どこで誰に相談できるのかな？
- ・まずは話をきいてほしい。
- ・解決できる情報はどこにあるんだろう？
- ・この件は市役所のどこに聞けばよいだろう？
- ・案内してくれる人を探す。
- ・悩む人と解決できる人をマッチングさせたい。

市民活動のグループのメンバー

- ・グループメンバー同士で打合せをする。
- ・グループで作業をする。
- ・活動の成果発表を行う。みんなが見られるといい。
- ・せっかく市庁舎が横にあるので、職員の人にやりたいことを聞いてもらいそれを実現する。
- ・ミーティングスペース
- ・思いついたとき気軽に少人数で打合せする。
- ・次の活動に向けての打合せ。心地よく活発な意見が出そう。
- ・市民活動をする。道行く人を巻き込みたい。
- ・次の活動のためにアンケートやインタビューを行い、貴重な意見をたくさん得られる。
- ・市民活動の核になる場所がほしい。
- ・メンバー同士が集まってミーティングをする。
- ・活動のための情報を集める。

バスや電車を待つ方

- ・小休止+バッテリーチャージ。
- ・オープンセミナーを見る。
- ・バスセンターの2階に待合室があると助かる。
- ・素敵なアートを見たり音楽を聴いたりする。

性的マイノリティの方

- ・トイレはどこを使えばいい？
- ・婚姻について相談をする。

障がいのある方

- ・いろいろな人と話す。
- ・スロープ、エレベーター等のアプローチが中心にあると便利。

- ・車椅子利用の方もお茶ができ、プラネタリウムのコンサートを見て、トイレを済ませて帰る。バリアフリーのトイレがあると便利。
- ・自閉症のある方が本やCDを借りに来て、静かなスペースで過ごす。
- ・アルバイトの人でも良いので、対応してくれる市の職員がたくさんいると助かる。
- ・建物内を移動できる電動車いすを貸し出してほしい。
- ・エレベータを探す。駐車場から入りやすくなっていると便利だし、プラネタリウムにも入りやすいといい。

市役所に勤めている方

- ・お昼休憩する。
- ・気軽に休む。
- ・利用する人に分かりやすい動線があると便利。
- ・インスタントコーヒーなどが作れるようにお湯があると便利。
- ・駅から市庁舎までの動線が分かりやすいと案内しやすい。
- ・他部署との連携のためにミーティングスペースを使う。
- ・市庁舎の前や駅に案内・補助をするサービスを充実させる。
- ・組織ごとに分かれているが、ところどころに話し合いの場があるなど連携できるつくりになっていると便利。
- ・新しい施設は1か所で用が足りて便利になった。
- ・エレベーターが早くなった。
- ・広々としていて気持ちがいい。
- ・休憩できる場所もよくなった。
- ・レストランみたいなおいしい食堂。
- ・保育所があって女の人も働きやすい。
- ・市で働く人のことを考えている。大事にされているしがらぼう！

小学生

- ・自分たちだけで遊ぶ。
- ・建物と外部とのつながりがあるって入りやすい。
- ・プラネタリウムを見て実際に屋上で星の観測体験をする。
- ・親の元を離れて未来館のイベントに参加する。
- ・建物の仕組みが分かったり教えてもらえたりすると嬉しい。
- ・市民活動グループに参加して市の歴史や資料などを学ぶ体験をする。
- ・夏休みの自由研究や調べもの、工作や実験をする。
- ・何か面白そうなイベントがあれば行くかも。
- ・友達と宿題をする。
- ・広場で待ち合わせてtiktokの撮影をする。
- ・ジュースを買って飲む。

青少年（ティーンネージャー）

- ・友達とずっとおしゃべりする。
- ・話しながら勉強する。
- ・4、5人で集まってだらだらしゃべる。

大学生

- ・ほかの大学と合同でゼミや発表会をする。
- ・付近の大学のサークルを集める。
- ・学生を中心に他の人々と交流する。
- ・オープンゼミを行う。それを聞きに行ったり、周りで自由に聞いたりする。
- ・セミナーコーナーで過ごす。
- ・ゼミ等をする。
- ・学園祭の一部をここで行う。
- ・集中して卒論を進める。
- ・プラネタリウムでロックコンサートなどをする。
- ・大学のクラブ活動の発表をしたり、市民との交流、案内、連絡、中継をしたりする。
- ・厚木の大学生同士で交流する。
- ・カフェでアルバイトする。
- ・オンライン授業のレポートを作成する。自習室があると便利。

- ・ここでアルバイトする。市の施設だからなんとなく親は安心する。
- ・大学まで駅からバスで通う際、少し早い時間に着いたらここで過ごす。本を読む、ゆっくりする。
- ・ガラスの外壁を使ってダンスの練習をする。

高齢者

- ・案内する人がほしい。
- ・車椅子で動ける動線は確保してほしい。
- ・迷いそうなので分かりやすい建物がいい。
- ・休むところ。
- ・横になる。
- ・シャワーを浴びる。
- ・眺める。
- ・食べる。
- ・運動する。
- ・本を読む。
- ・検診を受ける。
- ・いつも誰かがいて雑談する。

観光客

- ・厚木の名品特産展を見る。
- ・休憩スペースで休む。
- ・厚木の売りがわかると嬉しい。
- ・厚木の「これ食べるべし」を知る。
- ・小田急沿線に厚木市をアピールする、サイネージを利用する。

ビジネスパーソン

- ・在宅勤務の息抜きをしに行ってみる。
- ・Wi-Fiは使えるかな？
- ・仕事に役立つ情報はあるかな？
- ・オンラインミーティングに参加できる場所があったらいいな。
- ・仕事できる場所はあるかな？
- ・バッテリーの充電をする。
- ・フリーランスの人が仕事をする。
- ・市役所に事務手続に来る。
- ・待ち時間に仕事や本を読んで時間をつぶす。

- ・厚木に打合せに来たとき、仕事の空き時間に作業をしたり、待ち時間に本を読んだりする。
- ・県外に職場があり仕事帰りに残った仕事をする。
- ・リモートワークの気分転換にカフェで仕事する。

出入りする業者の方

- ・職員と打ち合わせをする。
- ・ごみ収集をする。
- ・市庁舎内の備品を届けに行く。
- ・あまり市民の方に会わずに仕事をしたい。
- ・自動販売機や食堂にご飯を運ぶ。
- ・大型車を止める場所がほしい。荷物が少ないときは、出入れが簡単だとお良い。
- ・新書を図書館に届けに行く。
- ・業者さんにとっての効率を考えるだけでいいのか？
- ・地域の人と気軽に話せるような機会がほしい。
- ・駐車場に車を止めて1、2Fを歩く。目的の場所に行く。

こんな新しいユーザー像のご提案もいただきました！

あらかじめ用意していたペルソナ以外にも、次の追加提案もいただきました。

追加ペルソナ1「カフェの人」

- ・自分のコーヒーを提供する。
- ・ワークショップで楽しさを伝える。
- ・キッチンカーやオープンキッチンで自分の料理をふるまったり教室を開いたりする。
- ・移動販売をしに広場を利用できる。

追加ペルソナ2「政治家」

- ・市職員が働きやすい環境を見る。
- ・低階層だけでも市議会までエレベーターではなくエスカレーターを利用し、市民の皆様の活動を見る。
- ・政治家の活動を身近に感じることで市民の皆様の政治への関心を高めてもらう。

追加ペルソナ3「市外から厚木に来た人」

- ・住みたいまちナンバーワンかどうか現地を調べたいので市が情報提供してほしい。